

第13回 郡山市交通安全対策協議会通学路合同点検

安積第二小学校 通学路の合同点検

本市では平成24年度より、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成29年度も危険箇所として各小・中学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：平成29年6月26日（月） 合同点検：午前9:10～午前9:25
対策会議：午前9:40～午前10:10

点検箇所

《安積第二小学校通学路》
三穂田町川田字大徳原
(市道：田向南下川原線)



【対策協議会：安積第二小学校】

合同点検終了後、安積第二小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



対策案



【安積第二小学校 点検箇所の対策案】

- 「時間帯通行規制、速度規制の検討」
- 「グリーンベルトの設置(未設置区間)」
- 「カーブミラーの設置」
- 「減速を促す路面標示の設置」

※今回検討された対策については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

市民の皆さんで
子どもたちを交通事故
から守りましょう！



安積第二小学校では、200名の児童が登下校する通学路の点検を行いました。

点検箇所は、雑木林に囲まれた坂道で、幅員の狭いカーブが続き、見通しが良くありません。また、坂の急勾配により、車両のスピードも出やすい状況です。

既に対策として区画線やグリーンベルト(路肩カラー舗装)設置のほか、冬季降雪時の滑り止めや排水を目的にグルーピング加工(路面に溝を刻む)も実施されています。

対策会議では、車両のスピードを抑制し、歩行者への視認性を高める対策として、路面標示の設置やカーブミラーの増設などが検討されました。

ドライバーの皆さんは、特に子どもたちの登下校時間帯の運転では、減速、一時停止、安全確認を十分にを行い、歩行者を優先する運転を心がけてください。

